

明るい未来の創造に向けて！ 地域の声を県政に！

山形県議会議員 **高橋 淳** (無所属/県政クラブ) **県政報告** <No.6>

■発行日：2022年11月28日（作成：2022年11月16日）山形県議会議員 高橋 淳事務所 発行

〒999-7601 山形県鶴岡市藤島字古橋跡100-1

TEL:0235-26-8731/FAX:0235-26-8732 /Mail: takahashi.jun.kouenkai@gmail.com

■山形県議会（県政クラブ執務室）TEL：023-630-3211（4階受付）※ホームページ→



■ 県議会9月補正予算 **過去最大規模** 総額418億1,700万円!!

8月3日からの大雨は、東北地方や北陸地方を中心に、各地に甚大な被害をもたらしました。

お亡くなりになられた方々と御遺族に対し深く哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。

山形県では、8月3日から4日にかけて、置賜地域を中心に、これまで経験したことのないような大雨となりました。庄内地域は、県管理河川の溢水をはじめ、道路や水産、農地、農業施設等にも被害が生じ、赤川上流の護岸が大きく削れるなどの被害に遭われました。

今後も県や市、関係機関・団体と連携し、復旧・復興に向け全力で取組んで参ります。

また、山形県9月補正予算は、豪雨被害への対応とともに、新型コロナの感染拡大防止に向けた取組みに加え、原油価格・物価高騰等の喫緊の課題に対応するために編成された過去最大規模の総額418億1,700万円の補正予算です。

主な内容は、①令和4年6月から8月までの豪雨被害への対応、②コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応、③ウィズコロナ・ポストコロナへの対応、④新型コロナウイルス感染症への対応、⑤諸課題への対応です。➡なお、コロナ禍による原油価格・物価高騰等への対応として、「粗利」が減少している事業者が多いことから、6月定例会で「粗利要件」を追加するよう産業労働部に提言をしていましたが、今定例会で見直しが図られました。

詳しくは、山形県HPを参照ください。 [山形県原油価格・物価高騰緊急支援給付金 | 山形県 \(pref.yamagata.jp\)](https://www.pref.yamagata.jp)



■ 鶴岡市**赤川**の県河川！ 10月と11月に国の災害査定!!(県河川3箇所)

8月の豪雨被害を受け、赤川上流の河岸損壊と護岸が削れる等の疑いがあり、鶴岡市羽黒町(そば処しげ庵)の工藤さんと、現地の確認調査を実施。その後、庄内総合支庁建設部河川砂防課、鶴岡市朝日庁舎産業建設課、地元自治会などによる現地確認調査によって護岸損壊等が判明しました(県と市に緊急要望書を手交)。



10月と11月に国の災害査定が行われ、今後、県道路、河川とも年度内契約、融雪後の着工を目指す予定です。

県側からは、今回の災害査定を受けなければ、県単独での災害復旧工事の実施は出来なかったとお話されています。

赤川は、海拔963mの大鳥湖を源とする大鳥川と、月山・湯殿山から発する梵字川との二大支流が朝日落合地点で合流し、赤川となって約40km庄内平野を北流、袖浦地点にて大山川を合流しつつ、砂丘を掘り割った西山新川にて日本海に注いでいます。豪雪地帯の朝日連峰や出羽三山を源とする赤川は、豊富な水と肥沃な大地をもたらしています。

■ 地域の**声**を県政へ！ 県知事などへ要望書提出!! 大鳥湖登山道吊り橋復旧!

今年度、朝日連峰大鳥湖登山道の「吊り橋(七ッ滝沢)」の破損が判明し、登山者等の安全対策として、「吊り橋復旧工事にかかる緊急要望書」を県知事に手交いたしました。その後、県議会6月補正予算で可決し、10月に吊り橋の復旧工事が完了したところです。また、要望等を頂いた道路の補修・舗装工事(渡前、西荒屋他)、河川の浚渫・支障木撤去(温海川・藤島川)などの他に、羽黒町高寺地域における河川浚渫等の要望を受け、現地調査等を実施し、今後、黒瀬川上流の浚渫などを含めた工事が行われる予定です。そして、鶴岡市長沼地域のカーブ区間の路面標示が完了し、鶴岡市神明町での交通死亡事故を受け、現在、安全対策を講じるよう検討をいただいております。



令和4年度9月定例会 予算特別委員会での発言要旨

9月定例会の予算特別委員会においては、鶴岡警察署への消雪設備設置、県管理道路の除草対策強化(活動団体等へリモコン機械貸与等)、農業経営に係る原油価格・物価高騰対策、堆肥等の国内資源の活用、「人・農地プラン」の法定化と事業継承などについて質疑を行いました。

▶9/29 予算特別委員会/県政クラブ:高橋 淳

<質問項目>

- 1 総合支庁の実態に即した予算の執行について
- 2 豪雪等に伴う警察署の機動性確保について
 - (1) 警察施設の消雪設備設置について
 - (2) GPS受信機内蔵のデータ端末を活用した警察活動の推進について
- 3 寒冷地手当の見直しについて
- 4 道路の維持管理・除草に関する対策強化について
- 5 農業経営課題に係る総合的施策展開の考え方について
 - (1) 原油価格・物価高騰に係る各種施策の考え方について
 - (2) 堆肥等の国内資源の活用について
 - (3) 「人・農地プラン」の法定化と農業の経営継承について



▶10/4 厚生環境常任委員/県政クラブ:高橋 淳

<質問項目>

- ◆山形県におけるアルツハイマー病の発症状況と予防対策について
- ◆新型コロナウイルス感染症に係る発生届の限定(9/14から適用)後の保健所の業務負担の状況や業務体制について
- ◆山形県が本年度導入する AI を活用したマッチングシステムの稼働開始時期などについて



◆道路の維持管理・除草に関する対策強化について

問 道路の維持管理・除草に関する対策を更に強化すべきと考えるがどうか。

答 県では、春と秋の草刈りや状況に応じた除草剤散布のほか、地元自治会等の道路の除草活動に対し助成している。また、道路法面への防草シートの敷設や植栽柵を雑草が生えにくい土で覆う等の対策に加え、除草効果を持続させるための除草時期等の検証や除草活動団体への自走式草刈機の貸与等、より効果的・効率的な除草や維持管理に取り組んでいく。

◆「人・農地プラン」の法定化と農業の経営継承について

問 市町村が策定する地域計画※に係る県の対応や後継者不足に悩む農業者の経営継承に対する県の考え方はどうか。

答 県では、市町村の戸惑いの声を受け、モデル地域における地域計画の策定や地域の「話し合いの進め方マニュアル」の作成、研修会の開催等を予定している。また、農業の経営継承については、関係者から指摘された課題を踏まえ、研修会を令和4年度中に開催するとともに、継承の具体的な支援策を検討していく。

※地域計画…従来の「人・農地プラン」を法定化したもの。地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確にする。

<山形県議会インターネット中継・録画>

県議会の本会議や委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。また、本会議と予算(決算)特別委員会は、インターネット中継を行っておりスマートフォンからもご覧いただけます。インターネット検索▶ 山形県議会

◆地域などからの要望書や陳情は勿論、一般質問や総括質疑、予算特別委員会などでは、選挙民を基調とした住民などの声や意見を反映させ、審議の過程で様々な意見を発しています。(地域の声、現場の声が大切です!)

昨年度は、庄内地区商工会広域連絡協議会などから「東北公益文科大学の早期公立化」、そして、地域からの陳情要請等により、「県道除雪作業に関する緊急要望書」、「飲食店並びに運転代行業の事業継続にかかる支援策等」、「山形県農業の維持・発展並びに農村施策に関する要望書」、「融雪剤散布支援などの緊急要望書」などを県側に手交いたしました。

また、2月定例会の一般質問では、雪に強い交通基盤の整備と雪道の安全対策。そして、JA 鶴岡からの要望等を受け、大豆生産振興に向けた取組方向などについて質問を行いました。今年度、鶴岡管内において、「令和4年度水田麦・大豆産地生産性向上事業(ハード事業)」の交付が決定されたと聞いています。(o^ー^o)ニ



新型コロナ「陽性」になった場合 ~自宅療養をされる皆さまへ~

陽性者健康フォローアップセンター

新型コロナの発症届の対象外となる方が、安心して自宅療養できるよう、陽性者情報の登録受付、体調に不安のある方や症状の悪化した方のご相談に対応しています。



自己検査等で

陽性になった方

専用WEBサイトから陽性者情報を登録
(24時間受付)

登録はこちらから▶

登録方法に関する相談窓口
☎050-5444-2359
(9:00~17:00)

☎050-5530-2138 (24時間受付)

医療機関で

陽性と診断された方

(発生届対象外の方)
専用WEBサイトから陽性者情報を登録
(24時間受付)

登録はこちらから▶

療養中のご相談・お問合せ

- ◆自宅療養中の体調不安や症状悪化時の相談
- ◆自宅療養に関する問合せに対応
(療養期間、食料支援、宿泊療養ほか)
- ◆医療機関で陽性診断の方(発生届対象外の方)の登録相談

※陽性者登録をしていない方も相談可能

(発生届の対象の方とは…①65歳以上 ②入院が必要 ③重症化リスク有、かつ、新型コロナ治療または療養移行が必要 ④妊婦)